

## 基本理念

常に患者さんをご家族の立場に立って考え、行動します。  
そして、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張っています。

## 基本方針

- 1、信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため  
職員の研鑽と協調に努めます
- 2、患者、家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、  
生き甲斐がもてるようチーム医療を推進します
- 3、地域に根ざした、住民とともに歩む病院（施設）を  
目指します
- 4、病院（施設）の質を高め、健全経営に努めます
- 5、職業を通して、社会人としての豊かな人間性を養います



信頼される医療・福祉を目指して

## 医療法人和同会 -五日市和同会-



### 交通アクセス

#### ○自動車

西広島バイパス木舟交差点・波出石交差点から、  
県道41号五日市・筒賀線を北に約10分  
※当院駐車場空スペースをご利用ください

#### ○バス

JR五日市駅より広電バス藤の木団地行(北口)・湯来ロッジ行  
(南口)乗車、河内下城バス停より徒歩5分

〒731-5152 広島県広島市佐伯区五日市町下河内188-6  
<http://www.gh.wadokai.jp>

#### ○広島グリーンヒル病院

#### ○広島グリーンヒル病院介護医療院

TEL 082-929-1110 FAX 082-927-2225

#### ○介護老人保健施設 五日市幸楽苑

TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225

#### ○五日市幸楽苑 通所リハビリテーション

TEL 082-927-1611 FAX 082-927-2225

#### ○訪問看護ステーション ハローナース五日市

TEL 082-927-0700 FAX 082-929-1114

#### ○認知症対応型共同生活介護 グループホーム五日市

TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225

#### ○居宅介護支援事業所 なごみ

TEL 082-929-0753 FAX 082-927-2229

# 五日市和同会だより

第55号  
令和8年1月

発行：広島グリーンヒル病院  
編集：広報委員会

謹賀新年



## ～令和8年(2026年)午年～

古来より馬は、物事を良い方向に進めてくれる縁起の良い動物とされています。

五日市和同会もその力強さにあやかり、医療・介護・福祉の分野で地域の皆様が穏やかに健やかな日々を過ごせるよう職員一同一歩一歩、誠実に歩んで参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





## 看護部長就任ご挨拶



広島グリーンヒル病院  
広島グリーンヒル病院介護医療院  
看護部長 水間和子

この度、2025年10月1日より岡田看護部長の後任として看護部長に就任致しました水間和子と申します。微力ではございますが、皆様のお力添えを頂きながら、看護の充実を目指し日々職務に取り組んで参ります。

看護部では「患者・入所者・家族が安全で安心が得られ、意志や信念が尊重されたその人らしい生活ができるよう支援する」との看護部理念の基、日々看護・介護に当たっています。当院は療養型の病院であり、その特性上病気を見る視点だけではなく、生活を見る視点も持つことが求められています。そのため、看護職員・介護職員が院内研修や院外研修に参加し自己研鑽に励み、専門的な知識や技術の習得に努力を重ねています。また、高齢者や認知症を持つ患者・入所者やその家族に寄り添い、その人らしい生活が送れるようなケアを実践していけるよう努めています。

さらに、地域との連携や多職種との協働も重要です。当院は急性期病院での治療後、病状が安定したものの継続した医療・ケアが必要な方や、介護度が高く地域での生活が困難になった方が多く入院・入所されています。そのため、入院相談も病院だけでなく地域包括センターやケアマネージャー、または直接ご家族とやり取りをすることも多くなってきました。地域連携室と部署の連携を取ることも大切で、その要となるのが看護部長であり、大切な任務であると考えています。

地域の方々と一緒に働いている職員にとっても、信頼される療養型の病院であるため、日々精進して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

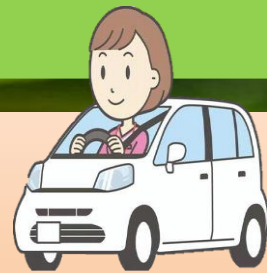
## 訪問ST（言語聴覚士）による摂食嚥下障害の方への支援

令和7年9月18日、介護や看護を受けながら在宅で生活する方に携わっている医療・介護従事者の方へ「訪問ST（言語聴覚士）による摂食嚥下障害の方への支援」についての講義を、広島市佐伯区役所内でさせていただきました。摂食嚥下についての基礎的な話や、検査・訓練方法など、症例報告として実際に在宅で嚥下訓練をされている方についても紹介しました。

講義内では事前に提出していただいた質問にも答えることもありました。その中で実感したのはやはり、他職種間での情報共有の大切さということです。在宅での介護・看護ではご家族のほかにも多くの職種が関わるため、日常の医療的・身体的ケアとともに食事についても、どのような食形態が最適で、どのようにしたら誤嚥せずに食べてもらえるか、ということ全員が共有する必要があります。言語聴覚士として、「誰にでもできる介助方法」を「誰にでも分かりやすいよう」に伝えていく必要があると感じました。

「最後まで口から食べたい」「食べるのが好きだったから少しでもいいから口から食べて欲しい」という思いに応えられるよう、これからもご本人やご家族、他職種の方との連携をより一層強めていきたいと思ひます。

言語聴覚士 山田晴菜



## 訪問看護ステーション ハローナース五日市のご紹介

訪問看護ステーションでは、住み慣れたご自宅で、安心して穏やかに療養生活を送れるよう、かかりつけ医の指示のもと、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご家庭に伺い、お一人おひとりの状態に合わせて「看護」「リハビリテーション」を提供し療養生活のお手伝いをさせていただいています。

当ステーションでは、9月末より訪問範囲の検討、業務負担の軽減、さらに施設内の事業所移転等を行いました。主治医・事業所・ケアマネジャーの皆様方には利用者の引継ぎに快諾していただき、スムーズな移行ができたことを感謝しております。10月25日に無事移転を致しました。広さも約2.5倍となり休憩スペースもでき、スタッフのストレス緩和に一役かっています。

今年は運営指導の予定もあり、準備の日々となりますが、新規利用者の依頼もあり準備と並行して療養される方々ができるだけ自分らしさを発揮できるよう支援して参ります。

改めまして当事業所は、  
営業日：月～金（土・日・祝日・年末年始は休業）  
営業時間：午前8:30～午後5:30（24時間の連絡対応体制）  
在宅療養されている方、介護サービスを受けられている方の状況に応じて、24時間体制で医療スタッフによる連絡対応を行っています。



ハローナース五日市  
管理者 正國明美



訪問前のミーティング



## 地域公開講座を開催しました



五日市和同会では基本方針である「地域に根ざした住民とともに歩む病院(施設)を目指します」への取り組みの一環として、例年、五日市和同会教育委員会が主体となって地域公開講座を開催しております。

今年度は、2025年10月20日（土）10：00～11：00に五日市幸楽苑2階会議室にて「良質な睡眠と休養で健康になろう！」をテーマに、広島国際大学 睡眠検討指導士 山岡香織先生をお招きし、30名の方に出席を頂き講座を開催しました。

講座は、睡眠に関する常識や非常識について、クイズ等を交えた形で進行し、正解・不正解の回答に対し、それぞれの根拠や理由についても深掘りした説明があり、講座後のアンケートでは「自身の睡眠に関する生活環境等を振り返る良い機会となりました」、「年齢を重ね、睡眠の大切さが良く分かった」、「不眠症なので今日の講座は大変参考になりました」等、睡眠の重要性を再認識したというご意見を多数頂戴し、講座に対する満足度についてもアンケートを提出された全員の方から「大変満足」「満足」との回答を頂くことができました。

今回の講座については、テーマの基本的な内容を立案する段階から五日市和同会教育委員会が積極的に関与する形で準備を行いました。今後も地域公開講座を通じて、地域の方の健康増進の一助となるよう、独自のテーマ等にも積極的な取組みを続けて参ります。



山岡先生  
ありがとうございました。

